

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

3,5-ジメチルアニリンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する延長毒性試験－14日間

試験番号

7 B 8 0 4 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.204「魚類延長毒性試験－14日間」(1984年) に準拠して実施した。

- 1)被験物質： 3,5-ジメチルアニリン
- 2)暴露方式： 流水式 (定量ポンプを用いる連続希釈装置を使用)
- 3)供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4)暴露期間： 14日間
- 5)試験濃度 (設定値)： 対照区, 1.00, 3.04, 9.57および30.0mg/L (公比: 3.1)
- 6)試験液量： 32L/日 (23.0mL/min, 5.0L容ガラスビーカー使用)
- 7)連数： 1 容器/濃度区
- 8)供試生物数： 10尾/濃度区
- 9)照明： 16時間明/8時間暗
- 10)試験温度： 24±2℃
- 11)試験液の分析： HPLC法

結 果

- 1)試験液中の被験物質濃度：試験区において設定濃度に対して±20%を越える分析結果があったため、以下の値は測定濃度の算術平均値を基に示した。
- 2)14日間の最小致死濃度： 9.04mg/L
- 3)14日間の最小作用濃度： 2.86mg/L
- 4)14日間の最大無作用濃度 (NOEC)： 0.81mg/L

5) 7 日間の半数致死濃度 (LC50) : 28.5mg/L (95%信頼区間: 9.04mg/L~>28.5mg/L)

6) 14 日間の半数致死濃度 (LC50) : 28.5mg/L (95%信頼区間: 9.04mg/L~>28.5mg/L)